



第6課 旅行の計画

できること具体例

- ④ インターネットの旅行サイトや旅行パンフレットを見て、旅行行程や条件、宿泊施設の設備、利用者のコメントなどに関する簡単な情報がわかる。宿泊施設に質問のメールを書くことができる。

とびら

◎とびらに出ている学習漢字

【提出漢字】 発、内、屋、自、由、親、子、代

【読める】 泊まる、温泉

※「出発」「到着」は初級第13課で「読める漢字」として、「～泊～日」は初級第13課で「見て、わかる漢字」として、「降りる」は初級第14課で「読める漢字」として学習しました。

◎準備するとい物

旅行のパンフレットなど

【1ページ目：旅行に関する言葉を分類する】

◎教室でのやり取り例

①「内」

T：旅行をする前に、まず何を決めますか。

L：どこへ行くか決めます。／ホテルや旅館を予約します。／どんな乗り物で行くか決めます。

T：そうですね。では、最初のAの言葉は①から③のどのグループに入る言葉ですか。

L：③です。

T：どうしてですか。

L：北海道へ旅行に行きます。

T：③のグループに入る言葉はまだありますか。

L：Cです。国……。

T：〈「国内」を指して〉国の中という意味です。国（日本）で旅行します。

②「発」「自由」

T：Bの漢字はどのグループですか。

L：「しゅっぱつ」、②のグループです。

T：②のグループは他にありますか。

L：F「乗り降り」です。

T：〈電車のドアのところの自由席の「自由」を指して〉これはどんな意味だと思いますか。

【学習者から出てこない場合】

T：自分の席が決まって……

L：決まっています。

T：「自由」ですから、どの席に座ってもいいです。

③ 「泊」「屋」

T：①のグループに入るのは？

L：Dです。

T：どうしてわかりましたか。

L：1回……2回食べます。

T：〈「泊」を指して〉1回泊まって、夜と朝の2回食事をします。

L：Eも①です。

T：そうですね。〈「部屋」を指して〉部屋です。

クラスのレベルによっては、それぞれのカテゴリーにはどんな名前をつけられるか、考えてもらうこともできます（例：①ホテル／旅館、②乗り物、③場所／観光地／旅行先……）。「着」はとびらに出ていませんが、「出発」の反対語として、紹介することができます。

【2ページ目：旅行パンフレット】

◎教室でのやり取り例

① 「親子」「代」「温泉」

Tの問いかけ例：

- ・このホテルはどんな人が行くといいですか。
- ・子どもはいくらですか。どうしてわかりますか。（→（ ）内は子ども代金）
- ・夕食はどこで食べますか。
- ・このホテルに温泉がありますか。どこに書いてありますか。

書きマス目ページ

◎覚え方のヒントと留意点

59 「子」

「学」「好」のパーツとして、すでに知っているでしょう。



60 「親」

パーツに分けてストーリーを作って覚えることができます。p.137で紹介しています。

63 「内」

学習者と一緒に覚え方を考えてもいいと思います。（例：家／部屋の中に人がいます）

65「由」

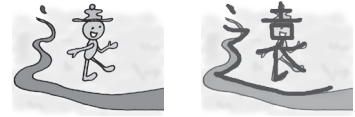
ひらがなの「ゆ」はこの漢字がもとになってできていることを紹介できます。

ただ、ここで覚える読みは「ゆ」ではなく「ゆう」であることには注意が必要です。

67「遠」

学習者と一緒に覚えやすいイラストを考えるといいでしょう。

例) 帽子をかぶった子どもが元気よく遠くから道を歩いているイラスト



ポイント

①④⑦……字形の問題

②③⑤⑥……読み方の問題

練習2 やってみよう

I 旅行パンフレットから旅行代金に含まれるもの、子ども連れの料金、旅行の行程などについて情報を取ります。

②「～券」「～付き」は初級第13課で「見て、わかる漢字」として学習しました。

③「市内自由観光」はということか学習者に話してもらって確認します。

II 宿泊施設の設備や食事、送迎サービスの有無などに関して情報を取る問題です。

① (ア)「屋内」の読み方や意味を確認します。

② (聴解問題)

AもBも駅から遠いのに、どうしてBに決めたのかを確認します。その時に「送迎」の読み方と意味を確認しておきます。自分だったらどちらを選ぶか話してもらってもいいでしょう。

[教室でのやり取り例]

T: 皆さんは北海道へ旅行に行きます。どこに泊まるか調べます。AとBを見てください。

どんなことが書いてありますか。難しい人は p.63、p.64 にある漢字に丸をしましょう。

(少し時間を取る)

T: では、Aを見てください。何がわかりますか。

L: 値段。／朝食が付いています。／駅からタクシーで30分です。／プールがあります。／……

T: 朝食が付くといくらですか。／部屋はどんな部屋ですか。／

プールはどこにありますか。お金はかかりますか。など

L: 8000円。／洋室です。／ホテルの中です。泊まっている人は無料です。

T: なので、(ア)の答えは、プールと……。

L: テニスコートです。

T: そうですね。じゃあ、(イ)の答えは?

L: 泊まっている人です。

T: 次にCDを聞いて答えましょう。

* CDを一度聞く。聞こえた漢字に丸をつけてもらってもいいと思います。

T：どんな話をしていましたか。
L：値段。／夕食の話。／駅から遠い。／お風呂。
T：そうですね。Bは一泊いくらですか。
L：12000 円です。
T：そうですね。じゃあ、駅から遠いですが、どうしますか。
L：バスがあります。
T：ああ、そうですね。どこに書いてありますか。わからなかった人はこの漢字を探してください。
〈「無料送迎」と板書する。〉
T：この漢字は何と読みますか。
L：「むりょうそうげい」です。
T：そうですね。「無料」は前に勉強しましたね。こちらは「送迎」と読みます。意味は何ですか。
L：駅からバスが無料です。
T：どこで食事しますか。
L：部屋です。
T：はい。「部屋」の漢字がわかりましたか。〈「部屋」と板書〉この漢字ですね。
お風呂は部屋にありますか。
L：いいえ、ありません。
T：お風呂はどこにありますか。
L：お風呂じゃないです。温泉があります。
T：そうですね。どちらの部屋に泊まりますか。
L：Bです。
T：皆さんはどうですか。どちらの部屋がいいですか。

IV 割引チケットの説明を読んで、情報を得る問題です。料金に含まれるもの、乗り降り自由の区間とそうでない区間など、少し複雑なので、読み取る時間を取ってください。

② AとB：「乗り降り自由」の意味を確認します。

C：「往復」は「見て、わかる（漢字）」です。「行ったり来たりは1回」なので、正しくないことを確認します。
「運休」とはどんな意味か考えてもらうことができます。「運転」は第1課で学習しました。

V 宿泊施設に問い合わせや希望を伝えるメールを書きます。ネットから宿泊施設に予約を入れるときに、画面上に希望などを書き込むスペースがあります。学習者とそのような状況を共有してから始めます。吹き出しの中の問い合わせたいことや希望の例は、具体的にどういうことが、他にどんなことを聞いてみたいかなども話してから始めるといいと思います。